

日本映像学会第46回大会

第二通信

大会実行委員会

I 大会概要

1. 会場：関西大学千里山キャンパス
2. 会期：2020年5月30日（土）、31日（日）
3. プログラム（予定）

第1日：

シンポジウム「(仮)映像メディアの理論と実践」

登壇者（予定）：

相川陽一（長野大学）

甲斐賢治（せんだいメディアテーク）

ミツヨ・ワダ・マルシアーノ（京都大学）

司会：門林岳史（関西大学）

研究発表／作品発表

懇親会（参加費〔予定〕5,000円）

第2日：

研究発表／作品発表

理事会／第47回通常総会

※ プログラムの詳細は、大会ウェブサイト及び「第3通信」（5月初旬発行予定）にてお知らせします。

4. 大会参加費

会員 3,000円、一般 2,000円、学生 1,000円

5. 大会参加を希望される会員は、大会ウェブサイトの「大会申込」フォームより申し込み下さい。大会参加の申込期限は、2020年5月8日（金）とします。

II 研究発表／作品発表申込要領

1. 研究発表、作品発表の申込資格は、2019年度在籍会員に限ります。
2. 研究発表、作品発表を希望される会員は、大会ウェブサイトの「発表申込」フォームより申し込み下さい。1日以内に受領確認のメールを差し上げます。メールが届かない場合はお問い合わせ下さい。発表の申込期限は、2020年2月21日（金）とします。
3. 発表申込は、日本映像学会理事会（2020年3月21日（土）開催予定）での承認後、大会実行委員会が正式に受理します。
 - ・必要事項の記入に不備のある申込は、無効になることがあります。
 - ・学会の趣旨にそぐわない発表、あるいは施設の関係で対応できかねる発表は、お断りす

ることがあります。

- ・提出された発表のタイトル及び内容を発表申込受理後に変更することは原則としてできません。
4. 正式に受理された発表申込については、発表概要書式（800–1000 字、MS-Word ファイル）をお送りしますので、2020 年 4 月 17 日（金）までに、発表概要原稿のご提出をお願いします。

III 研究発表／作品発表について

1. [発表時間]：研究発表／作品発表の時間は 25 分、質疑応答は 5 分とします。
2. [使用機材]：研究発表／作品発表にあたっては、持参したノート PC、会場設置の DVD プレイヤーからプロジェクター、スピーカーへの接続が可能です。ノート PC からの接続は原則的に VGA、音声ミニプラグのみ使用可能です。VGA 端子への変換コネクタは、出力確認の上、発表者が持参してください。また、その他の機材の使用を希望する場合は個別にご相談ください。なお、HDMI 端子、ブルーレイプレイヤーは原則として会場には設置されていません。

IV 会場へのアクセス

阪急電鉄千里線関大前駅より徒歩 10 分

詳しくは下記リンクをご覧ください。

- ・千里山キャンパスへの交通アクセス

http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/access_senri.html

- ・千里山キャンパスのキャンパスマップ

<http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/mapsenri.html>

日本映像学会第 46 回大会実行委員会

委員長 門林岳史（関西大学）

副委員長 堀潤之（関西大学）

委員 菅原慶乃（関西大学）

委員 伊藤弘了（京都大学）

委員 遠藤賢治（大阪芸術大学）

委員 大橋勝（大阪芸術大学）

委員 桑原圭裕（関西学院大学）

委員 橋本英治（神戸芸術工科大学）

委員 前川修（神戸大学）

実行委員会事務局

〒564-8680

大阪府吹田市山手町 3-3-35

関西大学文学部映像文化専修内

日本映像学会第 46 回大会実行委員会

大会ウェブサイト：<http://jasias.jp/eizo2020>

大会 E メールアドレス：kandai-convention@jasias.jp